

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1 学期	4	4	オリエンテーション 校歌 「その先へ」	入学時、級友と共に歌う喜びを味わい、音楽学習への関心をもつ。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造や歌詞との内容を理解できている。発声、発音などの技能を身に付ける。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	学校の歴史や伝統、歌に託された思い、曲想と音楽の構造と歌詞の内容の関わりに関心を持ち主体的に取り組んでいる。
	5	4	イメージと音楽 (鑑賞) 「四季」より「春」	曲についての背景を知り、曲想と音楽の構造との関わりを理解しながら鑑賞する。	曲想と音楽の構造とのかかわりを理解している。	鑑賞にかかわる知識を得て生かしながら曲に対する評価とその根拠について考え、よさ・美しさを味わっている。	曲想と音楽の構造との関わり、曲に対する評価とその根拠に関心をもち鑑賞に主体的に取り組んでいる。
	6	4	リコーダーの楽しみ(音名・階名) ・喜びの歌 ・かっこう	楽器の特性を活かし、美しく豊かな表現をすることに意欲的に取り組ませる。	音色や旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。リコーダーの音色や響きと奏法との関係を理解している。	演奏表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら演奏表現を創意工夫し思いや意図をもっている。	リコーダーの音色や特徴、演奏することに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。
	7	4	混声合唱の響き 「夢の世界を」	旋律やリズム、構成を知覚・理解し、曲想と音楽の構造や歌詞の内容のかかわりを理解しながら、表現を工夫して歌う。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造や歌詞との内容を理解できている。曲の美しさを表現する発声、発音などの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容のかかわりに関心を持ち、創意工夫を生かして歌う学習に主体的に取り組んでいる。
2 学期	9	9	合唱・合奏の喜び	合唱・合奏活動を通じ、曲の魅力を引き出すように工夫して、仲間と作品を作り上げる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造や歌詞との内容を理解できている。曲の美しさを表現する発声、発音などの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容のかかわりに関心を持ち、創意工夫を生かして歌う学習に主体的に取り組んでいる。
	10	4	イメージと音楽 (鑑賞) 「魔王」	曲についての背景を知り、曲想と音楽の構造との関わりを理解しながら鑑賞する。	曲想と音楽の構造とのかかわりを理解している。音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	鑑賞にかかわる知識を得て生かしながら曲に対する評価とその根拠について考え、よさ・美しさを味わっている。	曲想と音楽の構造との関わり、曲に対する評価とその根拠に関心をもち鑑賞に主体的に取り組んでいる。
	11	4	日本の歌を歌いつごう 「赤とんぼ」 「浜辺の歌」	日本の歌曲について知り、歌詞の内容や曲想を感じ取り、表現を工夫する技能を身につける。	旋律・拍子、強弱を知覚しそれらの特質や歌詞との結びつきを考えて、表現する技能を身につけている。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容のかかわりに関心を持ち、創意工夫を生かして歌う学習に主体的に取り組んでいる。
	12	2	日本の民謡	人々の暮らしの中から生まれた日本のさまざまな民謡を知り、特徴を感じ取りながら鑑賞したり歌ったりする。	節回し、リズム、音階などを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。	歌が生まれた背景によってそれぞれ異なる音楽的特徴をもつことを感じ取っている。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、鑑賞や歌唱に主体的に取り組んでいる。
	1	2	日本の伝統音楽 雅楽「越天楽」	楽器の音色や旋律の特徴などに気を付けながら、日本の伝統音楽のよさや美しさを味わう。	我が国や郷土の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	鑑賞にかかわる知識を得て生かしながら曲に対する評価とその根拠について考えよさ・美しさを味わっている。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、鑑賞に主体的に取り組んでいる。
	3	3	和楽器の体験 ・箏実習「さくら」 (鑑賞) 「六段の調」	楽器の特性を活かし、美しく豊かな表現をすることに意欲的に取り組ませる。伝統音楽を愛好する心情を育てる。	音色や旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。箏の音色や響きと奏法との関係を理解している。	演奏表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら演奏表現を創意工夫し思いや意図をもっている。	箏の音色や特徴、演奏することに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。
3 学期	2	3	リズム・旋律づくり	言葉のリズム、抑揚や音階の特徴を感じ取り、短い旋律を作る。	音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。	音色や旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように音楽を作るかについて思いや意図をもっている。	音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	3	2	別れと音楽 混声三部合唱	共に過ごした級友との別れの時間に心のこもった合唱表現が出来る力を育てる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造や歌詞との内容を理解できている。曲の美しさを表現する発声、発音などの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容のかかわりに関心を持ち、創意工夫を生かして歌う学習に主体的に取り組んでいる。
合計		45		評価方法	観察、ワークシート、実技テスト、定期テスト	観察、ワークシート、鑑賞文、定期テスト	観察、ワークシート